令和６年度事業報告概要

総務・経理部担当事業

１．会員の業務に関する事業

（１）会員の業務状況の正確な把握

□　令和７年３月末日現在の会員数

個人会員　７８８人（男性　６５０人　女性　１３８人）（前年比－７）

法人会員　主たる事務所　　４７法人（前年比＋４）

従たる事務所のみ　１２法人（前年比＋２）

□　業務報告書及び特定事件報告書の適正な提出を促進するため、未提出会員に対し督促を行った。

（２）法令並びに会則、司法書士行為規範及び諸規則遵守の徹底

□　関東ブロック司法書士会協議会総務部門担当者会議に出席し、他会と取組について情報交換した。（１１月５日、２月３日）

（３）品位保持に反する行為の排除

（４）苦情等に関する適切な対応

□　市民窓口の運営に関する規程に基づき対応を行った。

令和６年４月から令和７年３月末日までに対応員が対応したもの　４３件

（５）非司法書士排除活動の継続推進

□　司法書士法施行規則第４１条の２の規定による司法書士法等違反に関する調査を下記のとおり実施した。

１０月１６日　市原出張所（不動産）

１０月１７日　東金出張所（不動産）

１１月　７日　成田出張所（不動産）

１１月１３日　本局（不動産）（法人）

（６）相続登記義務化への対応

２．会の自主性機能の強化

（１）司法書士制度及び業務改善の研究

（２）司法書士業務賠償責任保険制度に関する検討

□　任意賠償責任保険のオプションとして、サイバーリスク保険を提案した。

任意賠償責任保険　　６６３名加入

サイバーリスク保険　４３６名加入

（３）関連団体との交流協議

□　三者〔千葉地方法務局／千葉県土地家屋調査士会／当会〕事務打ち合わせ会を開催した。（１２月２日）

協議結果は、令和６年（２０２４年）１２月１９日千司発第３６９号にて周知

□　千葉県弁護士会と懇談会を開催した。（１１月１１日）

□　千葉県税理士会と懇談会を開催した。（１１月１日）

□　千葉県土地家屋調査士会と懇談会を開催した。（９月２５日）

３．会財政の安定対策・会費制度についての検討

□　会の財政的安定を確保するため会費の期限内納付を会員へ周知した。同時に会費未納会員及び会費滞納者に対し、事務局及び経理部により定期的な督促を行った。

□　会費未納会員及び会費滞納者に対する督促の運用方法について、事務局及び経理部で再検討した。

４．千葉司法書士政治連盟、公益社団法人千葉県公共嘱託登記司法書士協会、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート千葉県支部、千葉青年司法書士協議会との連携、協議

□　五者意見交換会を開催した。（３月４日）

５．会務のＩＴ化推進

□　経費削減のためアドレス未登録会員に対するメールアドレス届出の呼びかけを引き続き行った。

□　会員向け安否確認システムの実効性向上のため、携帯電話番号の届出の呼びかけを行った。

□　会員向け周知を会員専用サイト（会員システム）への文書掲載による方法によって行った。

６．全ての会員が会務及び公益活動に参加できるようにするための取組

７．その他

（１）会館の適正な管理運営

□　３階エレベーターホールに防御用扉設置工事を実施した。

□　受水槽ＦＭバルブ交換工事を実施した。

□　屋上消火栓補給水槽交換工事を実施した。

□　１階排水桝交換工事を実施した。

□　屋上鳥よけ設置工事を実施した。

□　４階講堂内スピーカー増設工事を実施した。

（２）　**災害への備え**

□　会員向け安否確認システムのテスト配信を実施した。（４月５日、２月１２日）

相談事業部担当事業

１．ちば司法書士総合相談センターの管理運営

（１）常設相談会（会館・稲毛・松戸・船橋・館山・鴨川）

千葉会場（本会会館）：毎週土曜日
稲毛会場（あかりサロン稲毛）第１土曜日
松戸会場（松戸商工会議所）：毎週土曜日
船橋会場（船橋フェイスビル）第２、４土曜日
館山会場（館山市コミュニティセンター）：最終土曜日
鴨川会場（鴨川市中央公民館）：奇数月の第１土曜日

□　相談件数及び相談内訳については別紙のとおり

（２）巡回相談会（３か所）

安房地区巡回相談（３か所）：偶数月の第１土曜日
２月・　８月：南房総市千倉保健センター
４月・１０月：三芳農村環境改善センター
６月・１２月：鋸南町役場中央公民館

□　相談件数及び相談内訳については別紙のとおり

（３）無料電話相談（フリーダイヤル）

毎週月曜日及び水曜日：午後２時から午後５時

□　相談件数及び相談内訳については別紙のとおり

（４）相談員養成研修の共催及び相談員の拡充、電話相談事業の支援

２．千葉司法書士会調停センターの管理運営

（１）認証紛争解決事業者として調停の実施

□　詳細は別紙のとおり

３．本会無料（登記）相談・電話相談及び相続登記はお済みですか月間の実施

（１）本会無料相談

（各支部の協力を得て実施）
毎週土曜日：午前１０時から午後３時

□　相談件数及び相談内訳については別紙のとおり

（２）本会無料電話相談（フリーダイヤル）

（各支部の協力を得て実施）
毎週土曜日：午前１０時から午後０時、午後１時から午後３時
□　相談件数及び相談内訳については別紙のとおり

（３）相続登記はお済みですか月間の実施

４．支部無料相談会の支援

□　前年度の支部派遣相談員１名あたり２，０００円の相談費を支給

５．多重債務対策・自死対策・高齢者・障がい者等の権利擁護、生活保護問題等への対応（関係機関との交流、対応を含む）

（１）多重債務対策（千葉県多重債務対策事業）

□　千葉県多重債務問題対策本部会議に出席（５月２９日）

□　千葉県・千葉市依存症対策連携会議（ギャンブル等依存症）に出席（１月２０日）

（２）　自死対策

□　千葉県地域自殺対策強化事業費補助金を受けての自殺対策相談会（「こころ」と「いのち」と「おかね」の相談会）を実施
司法書士及び精神保健福祉士・臨床心理士との同席相談会
（１１月１６日　あさひ市民センター　相談件数４件）
（１２月　７日　きぼーる　相談件数１件）

□　千葉県自殺対策連絡会議に出席（３月６日）

（３）高齢者、障がい者施策

□　「令和６年度（楽しく学べる！はじめての成年後見講座）」（千葉県、千葉県弁護士会、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート千葉県支部、一般社団法人千葉県社会福祉士会、千葉県社会福祉協議会及び千葉市社会福祉協議会との共催）
（　１月１２日　千葉県社会福祉センター）

（４）女性、子供施策

□　全国一斉子どものための養育費相談会を実施（８月３１日）
電話相談（全国青年司法書士協議会の「全国一斉」にて実施）（相談件数１３件）

（５）生活保護相談

□　全国一斉生活保護相談会を実施（１月２６日）
電話相談（全国青年司法書士協議会の「全国一斉」にて実施）（相談件数２７件）

６．各種相談会への相談員の派遣

（１）三士会（弁護士会・税理士会・司法書士会）合同無料相談会の実施（佐倉地区は土地家屋調査士を含む四士会）

□　千葉県弁護士会館で実施（１２名派遣）

（　９月２８日　相談件数３５件）
（　１月１８日　相談件数２９件）

□　東葛地区で実施（８名派遣）
（　６月２９日　松戸商工会議所　相談件数２２件）
（１１月２３日　柏商工会議所　相談件数２２件）

□　佐倉地区で実施（７名派遣）
（１２月　７日　　ミレニアムセンター佐倉　相談件数４２件）

（２）能登半島地震被災者に対する相談会への相談員派遣
（　７月２０日　石川県珠洲市市民図書館　相談件数１０件）
（　８月２３日　石川県珠洲市市民図書館　相談件数７件）

（３）千葉県精神保健福祉センターギャンブル等依存症関連問題個別相談への相談員派遣
（１２月１１日　千葉県こころセンター）
（　１月１５日　千葉県こころセンター）

７．法テラス事業への対応及び連携強化
（１）法律扶助相談員の派遣

（２）法律扶助相談の実施
□　総合相談センター千葉会場を「指定相談場所」として運営

（３）法テラスへ登録司法書士名簿提出

８．労働事件・悪質商法事件・交通事故事件、国土交通省からの国賠事件の受託会員の推薦、空家問題等への取組み強化
（１）労働事件
□　千葉労働局労働相談・個別労働紛争解決制度関係機関連絡協議会に出席（９月６日）

（２）国土交通省からの国賠事件の受託会員の推薦
□　国土交通省関東地方整備局からの推薦依頼により国賠事件の受託会員を推薦（２件）

（３）空家問題等への取り組み強化
□　各自治体の依頼に基づき、セミナー講師、相談員を派遣

９．各種補助金事業への積極的な参加と相談会の実施
□　千葉県地域自殺対策強化事業費補助金を受けての自殺対策相談会を実施（前記）

１０．相続登記相談センターの管理運営及び相続登記促進事業の実施

□　相続・遺言相談センターの管理運営
千葉地方法務局本局：第１、３水曜日（相談件数５４件）

企画部担当事業

１．本会研修会の実施

司法書士に求められる法律家としての資質と執務能力の向上をはかるため、業務研修を実施した。会員研修委員会及び関連諸団体と協調し、登記、裁判実務関係の研修による民事事件受託促進、執務改善、倫理及び司法書士制度に関する研修会を企画し実施した。

□　第１回本会研修会　６月１２日
テーマ　「デジタル遺品に関する法律実務」
講　師　伊勢田　篤史　弁護士（東京弁護士会）

□　第２回本会研修会　７月６日
テーマ　「災害に対する相談への対応」
講　師　林　一平　司法書士（愛知県会）

□　第３回本会研修会　８月１７日
テーマ　「改正犯罪収益移転防止法と司法書士実務」
講　師　坂本　龍治　司法書士（東京会）

□　第４回本会研修会　９月１８日
テーマ　「登記官による不動産登記、商業登記の近年創設された新制度について」
講　師　千葉地方法務局　梶山　大輔　統括登記官（不動産登記部門）
千葉地方法務局　嶋田　崇　登記官（不動産登記部門）
千葉地方法務局　大戸　直樹　登記官（不動産登記部門）
千葉地方法務局　石井　香織 統括登記官（法人登記部門）
千葉地方法務局　八色　一希 登記専門職（法人登記部門）

□　第５回本会研修会　１０月５日
テーマ　「令和３年民法・不動産登記法～令和６年施行の内容を中心に」
講　師　坂本　龍治　司法書士（東京会）

□　第６回本会研修会　１０月１９日
テーマ　「休眠担保権等抹消の実務～令和３年改正対応！～」
講　師　山田　猛司　司法書士（東京会）

□　第７回本会研修会　１１月２０日
テーマ　「税理士に頼られる司法書士となるためには」
講　師　齊藤　詩織　司法書士（東京会）
飯川　洋一　司法書士（宮城県会）
鴨田　和恵　税理士（東京税理士会）

□　第８回本会研修会　１２月１８日
テーマ　「法律扶助手続きについて」
講　師　佐藤　由美　氏（法テラス千葉事務所事業課長）

□　第９回本会研修会　１月２５日
テーマ　「企業経営における資金調達と司法書士業務」
講　師　櫻井　惠介　司法書士（札幌会）
尾方　宏行　司法書士（東京会）

□　第１０回本会研修会　２月８日
テーマ　「遺産分割調停に関する研修会」
講　師　青木　徹　司法書士（沖縄県会）
松田　佐智子　司法書士（広島会）
恒松　史帆　司法書士（福岡県会）

□　第１１回本会研修会　３月１日
テーマ　「司法書士が相続登記及び不動産売買登記に関連して知っておきたい税金知識」
講　師　沖田　豊明　税理士（関東信越税理士会）

なお、本年度の研修単位取得の上位者１００名は別紙のとおりである。

２．日本司法書士会連合会年次制研修会の受入実施

□　以下のとおり年次制研修会を開催した。
第1回　１０月２６日
第2回　１２月２１日

３．支部研修会の支援

□　各支部で支部研修会を開催するにあたり、１回３０，０００円の補助をした。

４．研修単位履修率向上について調査、検討

□　研修未履修者の状況を調査し、具体的対応を検討した。

□　各種研修会の履修状況のホームページへの公開等のための調査、検討を行った。

５．研修の多様化への準備、検討

□　上記１．本会研修会の実施、３．支部研修会の支援に加え、４．研修単位履修率向上について調査、検討に基づき、同時配信や収録動画のライブラリ配信を行った。

６．入会予定者配属研修

□　希望者１名に対して、配属先の紹介を行った。

７．新人研修会の実施

□　新人研修・特別研修委員会と協調し、司法書士に求められる職責・執務姿勢の習得のため、以下のとおり新人研修会を実施した。

第４３回新人研修会（前期）　１２月　７日

不動産登記、商業登記、成年後見に関する講義

相続手続に関するグループワーク

第４３回新人研修会（後期）　３月１５日

商業・法人登記、登記入門ゼミ、開業体験談

８．特別研修の運営

□　第２３回特別研修の実施にあたり、以下のとおり、チューターを派遣した。

・グループ研修担当チューター（敬称略）

池亀由紀江（千葉）

大迫守（船橋）

山下大樹（松戸）

松田健太郎（市川）

・法廷傍聴引率チューター（敬称略）

池亀由紀江（千葉）

中村幸孝（佐倉）

浦本みずき（市川）

加藤祐一（千葉）

９．簡裁訴訟代理等能力認定考査対策研修・勉強会の実施

□　特別研修を補完するため、簡裁訴訟代理等能力認定考査対策研修・勉強会を行った。

簡裁訴訟代理等能力認定考査対策研修・勉強会

７月２７日、８月１０日、８月２４日

講義内容　「過去問答案練習会の解答解説、認定考査の解き方、答案の書き方」

講　　師　池亀　由紀江　司法書士（千葉会）

１０．新入会員向けプログラムの実施

□　司法書士としてのスキルを充実させるため、新入会員研修プログラムを実施した。

新入会員研修プログラム　１０月２４日

講義内容　「抵当権抹消登記実務入門」

１１．登記オンライン申請等利用促進について

□　法務局が開催する登記オンライン申請等利用促進委員会に土地家屋調査士会とともに参加した。

□　「登記オンライン申請の利用促進を図るための行動計画」に基づいて法務局が行うオンライン申請の利用呼びかけに当会のデジタル民生委員が協力した。

広報部担当事業

１．対外広報活動の推進

□　市町村広報誌への掲載

下記の事業につき、ニュースリリースの発信によるパブリシティ活動及び市町村広報誌への掲載依頼を行った。

「こころ」と「いのち」と「おかね」の相談会

「相続登記はお済みですか月間」

□　ポスターの作成・配布

「法の日司法書士法律相談」、「相続登記はお済みですか月間」についてポスターを作成し、会員事務所・行政機関等に掲出依頼をした。

□　リーフレット等の作成・配布

旭市において開催された、「こころ」と「いのち」と「おかね」の相談会についてリーフレットを作成し、新聞折込広告を行った。

□　有料広告の実施

１１月にリビング新聞千葉に千葉会場の相談会広報を掲載した。

□　クリアファイルの活用

千葉司法書士会公式キャラクター「しほのり」のクリアファイルを高校生のための法律講座の資料と共に配布した。

また、県庁記者クラブへの各相談会告知等広報にも利用した。

□　ホームページの充実

２．法教育の推進（高校生のための法律講座の開催等）

□　法教育推進委員会による高校生のための法律講座

平成１１年に事業を開始し、多くの学校で実施してきたが、令和６年度も７校、合計７回開催した。

	開催日	学校名	対象	受講者数	講師・支部 （敬称略）
1	12月 5日	県立関宿高等学校	３年生	60名	鈴木明人（柏）
2	12月14日	和洋国府台女子高等学校	３年生	195名	伊見真希(松戸)
3	1月23日	市立柏高等学校	１年生	320名	稲元真一（船橋）
4	2月6日	二松学舎大学付属柏高等学校	３年生	300名	児玉英隆（柏）
5	2月10日	県立おおたかの森高等学校	１年生	354名	内藤英貴（松戸）
6	2月13日	明聖高等学校	１年生	90名	小室拓也（千葉）
7	3月19日	敬愛大学八日市場高等学校	２年生	57名	稲元真一（船橋）

□　起業体験プログラムへの講師派遣

東京証券取引所プロデュースの起業体験プログラムの模擬会社設立講座を行った。

開催日：６月２７日

実施校：和洋国府台女子中学校

参加生徒数：３年生９９名

講　師：丹修三会員（松戸）

□　親子法律教室の開催

令和６年８月３日（土）の「司法書士の日」に千葉司法書士会館にて実施した。

参 加 者：子供１７名とその保護者

使用教材：ＤＶＤ紙芝居で学ぶ法教育「解釈のちから」

３．事務連絡報ちばの発行

□　本会（関東ブロック司法書士会協議会、日本司法書士会連合会を含む）の情報の伝達のため、毎月初旬に発行した。

今年度からは事務局に発行作業を委嘱した。

４．会報の発行

□　会員にとってより身近で興味を惹くような情報を掲載し、かつ紙質やレイアウトを工夫することで、会員が手に取りやすいものを目指して、更にグレードアップした会報を企画し発行した。